

定住人口増を目指し

市民の皆さんに開かれた議会を

新年のご挨拶



西村芳成議長

新年の議会だより発行に当たり、市議会を代表し、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。市民の皆様方には、健やかで明るく輝かしい新春をお迎えになられたことと心からお慶びを申し上げます。

一昨年の3月11日に発生した東日本大震災及び福島第一原発事故から、この3月で2年になりますが、未だに国においては、復旧・復興の推進が、被災地

域の住民に対して応えられていません。こうした状況の中で

昨年12月16日に投票された第46回衆議院議員選挙では、自民党が圧勝し、約3年3カ月続いた民主党政権から自公連立政権に交代しました。まず新政権においては、東日本大震災及び福島第一原発事故被害に対する早急な復旧・復興の推進を加速してもらいたいと思います。

また、疲弊し悪化している経済財政の立て直しや防災・震災対策、教育・年金問題、若者の雇用確保、外交問題、新エネルギー対策、TPP等への対応も国民の声をよく聴き、地方自治体にもしつかり目

を向けてほしいと願うものであります。

本市も本年3月1日で合併後7年になります。議会としては、昨年9月議会で、議会基本条例及び議員の政治倫理条例等を制定し、議会報告会も24年度の当初予算決定後の5月、23年度収支決算確定後の11月と計2回開催し、市内21カ所で議会決定した事項等の報告を行い、市民との意見交換を実施しました。地域での課題等についての意見も聴き、各班で総括を行って、行政に引き継ぐべき件は繋いできました。

今年も引き続き議会報告会を行い、市民の方々との意見交換を行って、少しでも多くの

市民の方々から意見を聴き、市政発展に努めます。

また、議会として、監視機能・議決権限を十分に発揮し、政策立案機能及び立法的機能の強化充実と民主的な議会運営に努めてまいります。

更に、今年は議会として定住人口増を目指



し、新たに特別委員会を設置して、調査・研究を重ねて、あらゆる角度から協議していきたいと思っております。

末筆になりましたが、今年が市民の皆様にとって、ご多幸で輝かしい年でありますようにご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。